

科目区分	専門分野	授業科目	基礎看護学概論
講師名	山中真弓、橋本一枝、藤井光輝	開講年次	1年次 1学期
単位数（時間）	1単位（30時間）		
授業概要 *講師からのメッセージ	①「人間」「健康」「環境」「生活」などの看護を定義する構成要素 ②保健統計 ③保健師助産師看護師法と関連法 ④看護倫理 ⑤看護理論家の考え ⑥他職種との連携 ⑦看護の歴史 の視点について、講義やグループワーク、全体討議を行い、自らの考えを述べる機会が多い授業である。		
<p>目的：看護とは何かについて学ぶ</p> <p>目標：1. 看護の概念、看護の役割と機能について理解する 2. 看護の対象を理解する 3. 健康の定義、健康政策に基づく健康増進へのかかわりを理解する 4. 看護の歴史から看護の成立と発展を学び、今後の課題について理解する 5. 看護サービス提供の場及び仕組みを理解する 6. 看護に対する関心を高める</p>			
回	授 業 内 容		
1	看護を定義する構成要素を理解する— 「環境」とは 「人間」とは		
2	看護を定義する構成要素を理解する— 「健康」とは 「生活」とは		
3	看護ケアとは— 看護の感性、看護の質保証		
4	保健統計からみる健康や看護		
5	看護理論家の考え— ナイチンゲール		
6	看護理論家の考え— ヘンダーソン		
7	看護の歴史		
8	看護における倫理		
9	看護者の倫理綱領について理解する		
10	法律に基づいた看護実践 保健師助産師看護師法の概要		
11	看護サービスの提供の場と仕組み		
12	他職種の役割と機能を知り、連携の必要性について理解する		
13	「看護」について考える テーマ:看護であること看護でないこと（グループワーク）		
14	「看護」について考える テーマ:看護であること看護でないこと（3校合同討議）		
15	「看護」について考える テーマ:看護であること看護でないこと（3校合同討議）/ 終了試験		
授業方法	講義、グループワーク 討議（3校合同）		
評価方法	筆記試験（90%）課題レポート（10%）		
テキスト	<p>医学書院：系統看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎看護学 [1] 看護学概論</p> <p>現代社：フローレンス・ナイチンゲール 看護覚え書</p> <p>日本看護協会出版社：ヴァージニア・ヘンダーソン 看護の基本となるもの</p> <p><参考図書> 医学芸術社：実践に生かす看護理論 19</p> <p>一般財団法人 厚生労働統計協会：国民衛生の動向・厚生指標</p>		
備考			